

吾、之を得たり

勝平得之は自画、自刻、自摺の創作版画に共鳴し、独自の彩色版画技法を模索した版画家である。雅号「得之」には希求した技法、「之を得た」喜びと創作への自信が表れている。出会い、改名、中央展への初入選など人生のターニングポイントをたどり版画家勝平得之の歩んだ道を紹介する。



TOKUSHI
KATSUHIRA

勝平得之「千秋公園外濠夜景」1928
制作中の勝平得之 1944 撮影・濱谷浩

勝平 得之が 歩んだ道

Tokushi Katsuhira,
the way to printmaker 1904-1971

ART REPORT AKITA 2013・コレクション展第II期

2013. 7.10水 - 10.6日

- 秋田県立近代美術館・6F 展示室
- 開館時間 午前9時30分～午後5時
※入館は午後4時30分まで。会期中、休館日はありません。
- 観覧無料 ※但し同時開催の特別展「藤城清治の世界」「ジバング展」は有料
- 秋田蘭画は小田野直武「唐太宗・花鳥山水」(重文)を公開
- ギャラリートーク 7.13土、7.28日 午後2時～
※担当学芸員が作品解説いたします

秋田県立近代美術館

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢 62-46
TEL:0182-33-8855 FAX:0182-33-8858

